

老年人口の割合からみた奈良県

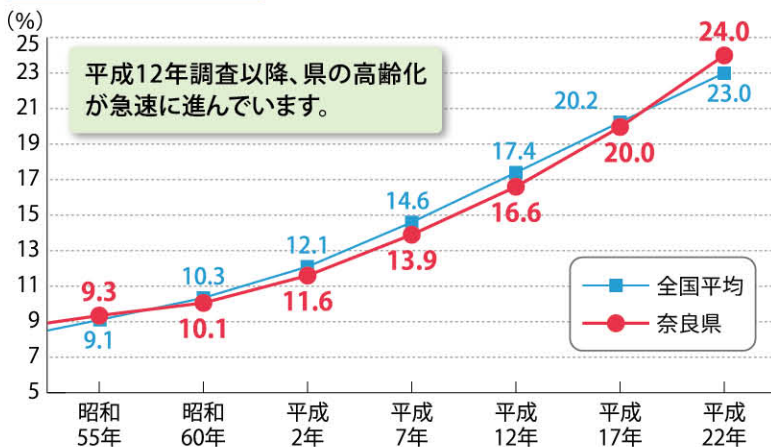


平成22年の国勢調査によると、県の総人口に占める老年人口(65歳以上)の割合が、昭和55年以来30年ぶりに全国平均を上回りました。

この主な原因として、近年、県の人口が減少傾向にある中で、

- ① 県の出生率と死亡率が低いために少子高齢化が進んでいること、
- ② 働く世代(15~64歳)の減少が他府県と比べて大きいことなどが考えられます。

老年人口の割合



平成12年調査以降、県の高齢化が急速に進んでいます。

都道府県別老年人口の割合 (平成22年)

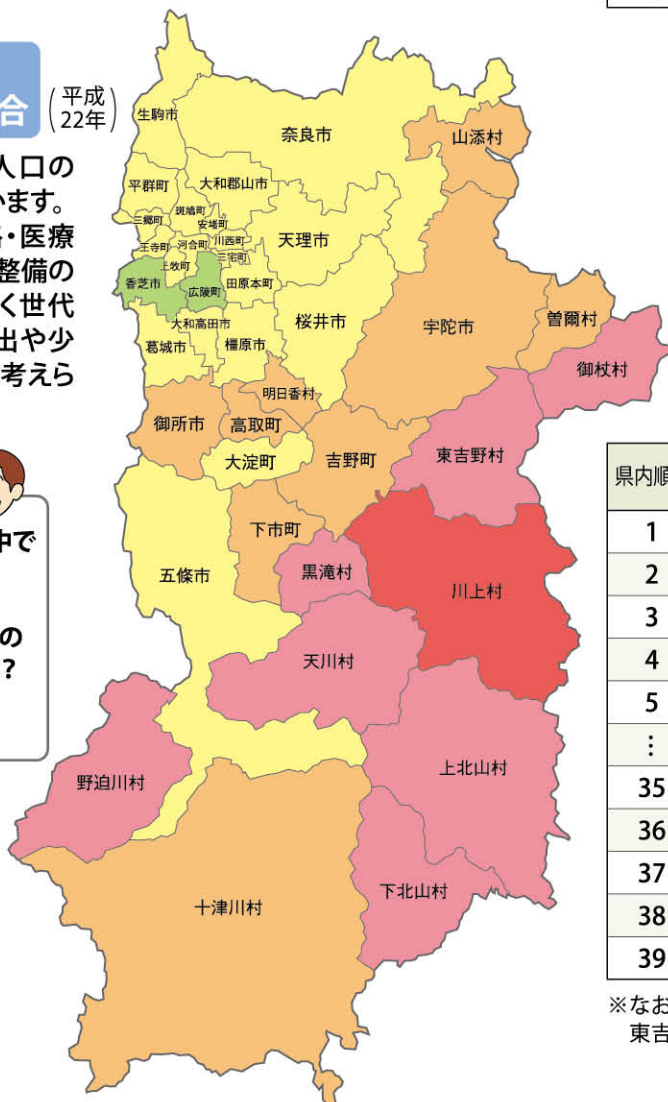
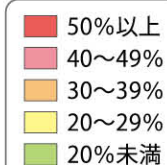
全国順位	都道府県名	割合 (%)	10年前の順位と割合
1	秋田県	29.6	(3位 23.5%)
2	島根県	29.1	(1位 24.8%)
3	高知県	28.8	(2位 23.6%)
⋮	⋮	⋮	⋮
29	奈良県	24.0	(38位 16.6%)
⋮	⋮	⋮	⋮
45	愛知県	20.3	(43位 14.5%)
46	神奈川県	20.2	(46位 13.8%)
47	沖縄県	17.4	(45位 13.9%)

県内市町村別老年人口の割合 (平成22年)

県南東部の老年人口の割合が高くなっています。これは、雇用・道路・医療などの生活基盤の整備の遅れなどによる働く世代(15~64歳)の流出や少子化がその一因と考えられます。



ご家族やご近所の中で10人を思い出してみよう！
そのうち、65歳以上の人は、何人いるかな？
おうちのみんなで考えてね。



平成22年「人口動態統計」によると、県の人口千人当たりの出生率は7.7で率の大きい方から全国37位、死亡率は9.4で35位となっています。

県内順位	市町村名	割合 (%)	10年前の順位と割合
1	川上村	50.7	(1位 39.1%)
2	東吉野村	49.3	(2位 38.9%)
3	御杖村	45.4	(8位 34.3%)
4	天川村	44.6	(4位 38.2%)
5	下北山村	44.1	(3位 38.4%)
⋮	⋮	⋮	⋮
35	橿原市	21.7	(35位 14.2%)
36	天理市	21.0	(29位 15.8%)
37	生駒市	20.9	(37位 13.4%)
38	広陵町	19.2	(38位 13.3%)
39	香芝市	18.3	(39位 12.9%)

※なお、川上村は全国市町村の9位、東吉野村は12位となっています。

